

手島 健介 TESHIMA Kensuke 金曜 4時限

I. 主な担当科目

上級開発経済学 (C: ミクロ実証、D: 国際貿易、F: 都市)

II. 研究分野

開発経済学、国際貿易、都市問題 (環境、健康、犯罪問題など)

III. 研究分野 (英語表記)

Development Economics, International Trade, Urban Economics, Environment and Health

IV. 修士課程学生のゼミ履修要件

- ・研究課題が私自身指導可能であること。
- ・研究者養成コースは上級ミクロと上級計量経済学、修士専修コースは中級ミクロと中級計量経済学 (中級レベルを上級レベルで代替することは可) を M1 の時に履修すること。
- ・修士専修コースの修士課程学生は開発経済学と国際貿易分野のみ受け入れます。
- ・Stata で実証分析ができること。
- ・自分の研究したいトピックにおける講義履修状況を参考にします。および私の講義履修履歴を重視しますので私の講義の M1 時の履修を勧めます。
- ・2021 年度は特に M1 も M2 もトピックに関わらず上級開発経済学 C を取ってもらえると研究指導しやすいと思います。

V. ゼミ選考期間

1. 入ゼミを希望する者は、新 M2 以上は 2021 年 2、3 月中 にメールで連絡すること。新 M1 は入学後相談すること。
2. M2 から新規に入ゼミを希望する者は、M1 の 2 月までにメールで連絡することが望ましい。それより早く相談することも歓迎します。

VI. 指導方針

ゼミでは、学生の研究希望トピックの重要文献を報告してもらったり、研究進捗の報告をしてもらいながら研究指導を進めていきます。

M1 での履修希望者は学力、コア科目履修状況によるので相談してみてください。

VII. 博士後期課程への進学要件 (コア科目)

上級ミクロ、上級計量において B 以上の成績。

VIII. 博士後期課程への進学・編入学要件 (進学資格試験・編入学試験)

ケースによるのでご相談ください。

IX. 博士後期課程への進学・編入学要件 (その他)

X. 共同開講者に関するメモ

国際貿易専攻の院生は国際貿易合同ゼミ、開発経済専攻の院生は開発経済合同ゼミに出席してもらいます。開発経済専攻に関しては以下のページも参考にしてください。

<https://sites.google.com/view/hitotsubashi-dev-econ/>

XI. 詳細リンク先 URL (以下の情報は 4 月 6 日追加。履修ガイドにある内容とは異なります。)

2021 年度 M1 の国際貿易専攻希望で 2022 年度の修士論文指導を希望する人は以下のリンクを読んでください。

https://sites.google.com/site/kensuketeshima/japanese_website/education/graduate-trade?authuser=0